

発生動向の概況

冬の感染症が増加傾向です。

インフルエンザは四国中央地区を除く県内全域で発生しました。定点からの患者報告数は、第 47 週は 3 人（定点当たり 0.0 人）、第 48 週は 27 人（定点当たり 0.4 人）となり、過去 5 シーズンと比較すると最も早く流行の兆しが表れました（右図）。また、第 48 週には宇和島地区から今シーズン初の集団かぜの報告もありました。全国では例年よりも 1~2 か月早く流行が開始し、現在の流行ウイルス型は A ソ連型となっています。これから本格的な流行を迎えますので、早めに予防接種を受けましょう。またインフルエンザのまん延防止のために、咳やくしゃみをするときは、次の咳エチケットを守りましょう。

咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。

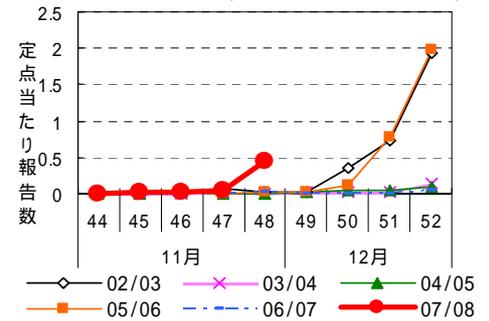
咳やくしゃみをする時はハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。

使用したティッシュなどは、他の人が触れないように、ゴミ箱に捨てましょう。

咳やくしゃみをした後は、石けんを使用して、よく手を洗いましょう。

感染性胃腸炎は急増しました。今シーズン県内ではノロウイルスは検出されていませんが、例年ノロウイルスによる胃腸炎が年末にかけてさらに増加します。せっけんを使用した手洗いを徹底し、感染予防に努めましょう。RS ウイルス感染症は西条、今治地区及び中予で増加しています。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中予での多発が続き、横ばいで推移しています。水痘は南予を中心に増加傾向です。

愛媛県内のインフルエンザ患者発生状況
(過去5シーズンとの比較)



県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

四類感染症：レジオネラ症 1例

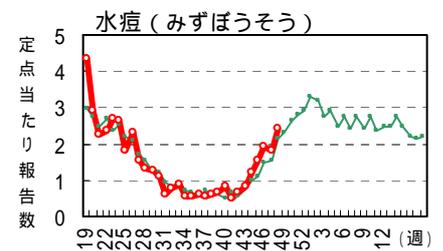
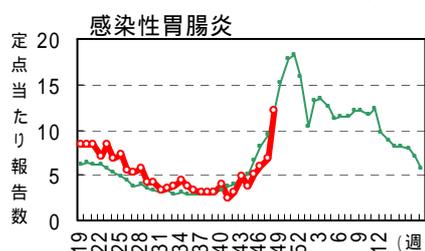
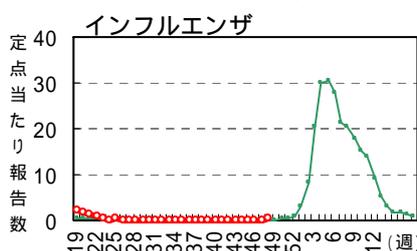
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 0.4	徐々に発生してきた。過去5シーズンと比べると最も早い流行の兆し。
RSウイルス感染症	↗ 0.5	西条、今治地区及び中予で増加している。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 1.8	ほぼ横ばいで推移。中予での多発が続いている。
感染性胃腸炎	↗ 12.2	東中予を中心に急増した。例年の同時期とほぼ同じレベルの発生。
水痘	↗ 2.4	例年どおりの動向で増加している。特に南予で多発。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：西条市ででてきました。すべてA型です。例年より早いです。（東予）
少数ですがインフルエンザがA、B型両方出ています。現時点で集団発生はありません。（中予）
南予も吉田を中心に発生が顕著です。（南予）
- RSウイルス感染症：乳幼児で多発しています。入院を要する例も多く見られます。（中予）
宇和島でもRSが一入入院しています。（南予）
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：増加しています。消化器症状を呈する例もあり、病初期は感染性胃腸炎と紛らわしいものもあります。（中予）
- 感染性胃腸炎：去年ほど多くないですが、増えているようです。（東予）
増加しています。家庭内感染もあります。（中予）
宇和島でも結構増えてきました。松山でも検出されているようですが、宇和島の例でサボが検出されました。（南予）

過去30週の動向（●：過去30週の動向、●：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

感染性胃腸炎患者数が急増し始め、流行シーズンに入ったようですが、47 週までの検体からはアストロウイルス(45 週)、サボウイルス(46・47 週)が検出されています。ノロウイルスはまだ検出されていません(48 週の検体は検査中)。今後の動向に要注意です。

急性気道感染症の検体が増加しており、特に下気道炎症状の検体が目立ちます。RS 感染症の増加を裏付けるように、下気道炎等から RS ウイルスが多く検出されています。A 群溶レン菌咽頭炎はこのところ減少傾向が停滞ぎみで、47 週の患者検体から A 群溶レン菌・C 群溶レン菌がそれぞれ 1 株ずつ検出されています。宇和島地区の百日咳患者発生は鎮静化したかにみえますが、48 週の検体 8 件中 2 件から、百日咳菌の遺伝子が検出されています。

インフルエンザも流行の兆しが見えてきましたが、まだ定点からのインフルエンザを疑われる検体搬入はありません。また、その他の検体からもインフルエンザウイルスは分離されておりません。宇和島地区の集団発生検体は検査中です。

過去 5 週 検出病原体

(10 月 29 日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
45	11/5 ~ 11/11	松山市	感染性胃腸炎	アストロ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			下気道炎	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	2
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	2
46	11/12 ~ 11/18	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
47	11/19 ~ 11/25	松山市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			百日咳	百日咳菌(遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
48	11/26 ~ 12/2	宇和島	感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	C群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
48	11/26 ~ 12/2	宇和島	感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
			百日咳	百日咳菌(遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	2

月別病原体検出結果

検出病原体	2007						合計
	7	8	9	10	11	12	
ウイルス	コクサッキーA2		1				1
	コクサッキーA3				1		1
	コクサッキーA5	7					7
	コクサッキーA6	2	2	1			5
	コクサッキーA9	3	1				4
	コクサッキーA10		1				1
	コクサッキーA16		2		5		7
	コクサッキーB2			1	1		2
	コクサッキーB4	1			1		2
	エコー 18	1					1
	ポリオ 2			1			1
	エンテロ 71			1			1
	パラインフル 3	1					1
	RS				4	8	12
	ムンプス	3	1				4
	アストロ					1	1
	ノロ	4					4
	サボ	3	1			3	7
	アデノ		2				2
アデノ 1		1				1	
アデノ 2	1	2			2	5	
アデノ 6			1			1	
単純ヘルペス 1				1		1	
ウイルス計	26	14	5	13	14	72	
細菌	サルモネラ O4		1				1
	サルモネラ O9		1				1
	カンピロバクター	2					2
	A群溶レン菌	1	1	1	1	3	7
	C群溶レン菌					1	1
	G群溶レン菌		1				1
	百日咳菌			5	2	4	11
細菌計	3	4	6	3	8	24	

臨床診断名別検出結果 (2007 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	百 日 咳	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	合 計
コクサッキーA3							1	1
コクサッキーA16			3				2	5
コクサッキーB2					1			1
コクサッキーB4							1	1
RS					6	3	3	12
アストロ		1						1
サボ		3						3
アデノ 2					2			2
単純ヘルペス 1							1	1
ウイルス計		4	3		9	3	8	27
A群溶レン菌	4							4
C群溶レン菌						1		1
百日咳菌				6				6
細菌計	4			6		1		11

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 48 週 (2007.11.26 ~ 12.2)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央					55	3		2						-	-						四国中央
西条	7	5		7	64	14	4	3	7						1						西条
今治	3	3		7	57	15			6												今治
松山市	5	10	2	33	204	18	16		4				1		6	-	-	-	-	-	松山市
松山	4	1		15	31	1	4		6												松山
八幡浜	4		1	2	29	15	1		6				9		2						八幡浜
宇和島	4	1		4	11	24	5		3												宇和島
愛媛県	27	20	3	68	451	90	30	3	34				10		9						愛媛県
1週前	3	6	2	70	253	67	35	6	36				6		9			1			1週前
2週前	1	8	3	59	223	72	18	3	40				9	1	9						2週前
3週前	1	3	4	89	191	56	22	7	30				5		13			1			3週前
0-5ヶ月		6			10				1												0
6-11ヶ月		2			31	7	3	2	20												1-4
1	2	8	3		76	17	11		12												5-9
2		2		2	50	19	6		1				1								10-14
3	1	1		4	38	21	6														15-19
4	1	1		8	34	12	3						1								20-24
5	1			15	49	6							3								25-29
6				8	33	3	1						1		1						30-34
7	4			14	26	3															35-39
8	7			7	26	2		1					3								40-44
9	1			7	15								1								45-49
10-14	4			2	32										1						50-54
15-19					5																55-59
20-29 ⁵⁾	1			1	26										3						60-64
30-39	1														2						65-69
40-49	2																				70-
50-59	1														2						
60-69																					
70-79 ⁶⁾																					
80-	1																				

定点当たり報告数

四国中央					18.3	1.0		.7						-	-						四国中央
西条	.7	.8		1.2	10.7	2.3	.7	.5	1.2						1.0						西条
今治	.4	.6		1.4	11.4	3.0			1.2												今治
松山市	.3	.9	.2	3.0	18.5	1.6	1.5		.4				.1		2.0	-	-	-	-	-	松山市
松山	.6	.3		3.8	7.8	.3	1.0		1.5												松山
八幡浜	.6		.3	.5	7.3	3.8	.3		1.5				2.3		2.0						八幡浜
宇和島	.6	.3		1.0	2.8	6.0	1.3		.8												宇和島
愛媛県	.4	.5	.1	1.8	12.2	2.4	.8	.1	.9				.3		1.1						愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 47 週 (2007.11.19 ~ 11.25)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央				3	35	9	2	1							-	-						四国中央
	西条	3			13	33	5	10	5	6													西条
	今治	1			8	18	6			3					1								今治
	松山市	3	1	1	23	124	24	14	1	17				1		4	-	-	-	-	-		松山市
	松山				14	23	3	6		2													松山
	八幡浜		1		4	18	15			6					4						1		八幡浜
	宇和島			1	5	2	5	3		1				1									宇和島
週推移	愛媛県	3	6	2	70	253	67	35	6	36				6		9					1		愛媛県
	1週前	1	8	3	59	223	72	18	3	40				2	9	1	9						1週前
	2週前	1	3	4	89	191	56	22	7	30				6	5		13				1		2週前
	3週前		4	1	86	137	44	14	2	28	2			7	6		17						3週前
年齢別	0-5ヶ月					6		1		2													0
	6-11ヶ月	3	1			26	9	1		14													1-4
	1	2			1	28	10	10		19													5-9
	2	1			3	36	8	3	2	1													10-14
	3				3	31	9	9						1									15-19
	4				9	19	10	8															20-24
	5		1		7	26	5	1	1														25-29
	6				9	19	6	1	2					1									30-34
	7				10	9	8							1									35-39
	8	1			9	15			1					3									40-44
	9	2			8	5	1																45-49
	10-14				7	21	1																50-54
	15-19				1	2																	55-59
	20-29 ⁵⁾				3	10		1								2							60-64
	30-39															3							65-69
	40-49															2							70-
	50-59															2							
	60-69															2							
	70-79 ⁶⁾															2							
	80-															2							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				1.0	11.7	3.0	.7	.3							-	-						四国中央
	西条		.5		2.2	5.5	.8	1.7	.8	1.0													西条
	今治		.2		1.6	3.6	1.2			.6						1.0							今治
	松山市	.2	.1	.1	2.1	11.3	2.2	1.3	.1	1.5				.1		1.3	-	-	-	-	-		松山市
	松山				3.5	5.8	.8	1.5		.5													松山
	八幡浜		.3		1.0	4.5	3.8			1.5				1.0		4.0					1.0		八幡浜
	宇和島			.3	1.3	.5	1.3	.8	.3					.3									宇和島
	愛媛県	.0	.2	.1	1.9	6.8	1.8	.9	.2	1.0				.2		1.1					.2		愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2007年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央																四国中央
	西条						1	1		1	1			2			西条
	今治	1	1				1	1		2	2						今治
	松山市	12		12	4		4	1	1					-		-	松山市
別	松山	2	2							1	1			4			松山
	八幡浜				1	1											八幡浜
月 推 移	宇和島									1	1			11			宇和島
	愛媛県	15	3	12	5	1	4	3	3	5	5			17			愛媛県
	1月前	12	7	5	3	2	1	9	3	6	7	6	1	12			1月前
	2月前	14	4	10	5	2	3	3	2	1	10	9	1	9			2月前
	3月前	12	5	7	8	6	2	6	4	2	7	7		22		1	3月前
年 齢 別	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	2		2													15-19
	20-24	3		3													20-24
	25-29	3	1	2	1		1				1	1					25-29
	30-34	3		3	2	1	1	2	2		1	1					30-34
	35-39	1		1	1		1				2	2					35-39
	40-44	2	1	1							1	1					40-44
	45-49	1	1												1		45-49
	50-54				1		1								2		50-54
	55-59							1	1						1		55-59
	60-64														1		60-64
65-69														4		65-69	
70-														8		70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央																四国中央
	西条						.5	.5		.5	.5			2.0			西条
	今治	1.0	1.0				1.0	1.0		2.0	2.0						今治
	松山市	3.0		3.0	1.0		1.0	.3	.3					-		-	松山市
別	松山	2.0	2.0							1.0	1.0			4.0			松山
	八幡浜				1.0	1.0											八幡浜
	宇和島									1.0	1.0			11.0			宇和島
	愛媛県	1.4	.3	1.1	.5	.1	.4	.3	.3	.5	.5			2.8			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月5日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第46、47週 (2007.11.12 ~ 11.25)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
46週	愛媛県	.0	.2	.1	1.6	6.0	1.9	.5	.1	1.1			.1	.2	.1	1.1						
	近畿県	香川県	.8	.1	.5	9.9	.4	.2	.2	.9			.1	.2		.3						
		徳島県	.2	1.2	.1	1.3	2.7	.6	.1	.1	.6	.0										
		高知県	.0	.2	.3	.5	4.4	.7	1.3	.3	.4			.2	.7	.3			.1			
	全 国	.9	.4	.2	1.5	7.3	1.2	.5	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0
	北海道	8.0	.3	.3	2.3	6.8	1.9	.4	.2	.3	.0		.2	.1	.2	.0	.5			.1		
	東北	.2	.4	.3	1.7	6.7	1.8	.9	.2	.6	.0		.2	.0	.5		.6			.8	.0	.0
	関東	1.0	.3	.1	1.7	5.8	1.0	.4	.2	.7	.0	.0	.2	.0	.3	.0	1.0		.0	.5	.0	.0
	甲信越北陸	.5	.1	.3	2.0	5.9	1.8	.2	.3	.6	.0		.1		.4		.3		.0	.6	.1	
	東海	.3	.3	.1	1.3	4.9	.9	.4	.1	.6	.0	.0	.1		.3		.2	.0	.0	.3	.1	
近畿	.7	.6	.2	1.2	7.0	.8	.3	.1	.5	.0	.0	.1	.0	.2	.0	.5	.0	.0	.3	.0		
中国四国	.4	.3	.2	1.1	8.2	1.1	.5	.1	.6	.0		.1		.3	.0	.7	.0	.1	.1			
九州沖縄	.3	.8	.2	1.3	13.6	1.1	.9	.1	.8	.0		.1	.0	.4		.7	.0	.0	.2			

(2007.11.21集計)

47週	愛媛県	.0	.2	.1	1.9	6.8	1.8	.9	.2	1.0				.2		1.1			.2			
	近畿県	香川県	.3	1.4	.1	.8	14.0	1.0	.4		.7			.1	.1							
		徳島県	.5	1.1	.4	1.2	5.1	1.2	.3	.0	.7											
		高知県	.1	.1	.1	.5	7.0	1.7	1.0	.2	.5			.2	.5		1.0					
	全 国	1.5	.5	.2	1.5	9.0	1.3	.4	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0
	北海道	12.6	.4	.2	2.3	6.3	1.7	.3	.2	.3	.0		.1	.0	.1	.0	.4			.2		
	東北	.4	.4	.3	1.6	7.6	1.7	.6	.2	.7	.0	.0	.2	.0	.5	.1	.6			1.0	.1	
	関東	1.4	.3	.1	1.7	7.3	1.1	.4	.1	.7	.0	.0	.1	.0	.2	.0	.8	.0	.0	.4	.1	.0
	甲信越北陸	.7	.2	.2	1.9	8.4	2.1	.2	.3	.5	.0		.1		.4		.3	.0		.2	.1	
	東海	.5	.2	.1	1.3	6.1	1.0	.3	.1	.7	.0		.1	.0	.3		.3		.0	.3	.0	
近畿	1.4	.7	.2	1.2	7.8	.9	.2	.1	.4	.0	.0	.0	.0	.3		.3	.0	.0	.3	.0		
中国四国	1.1	.5	.3	1.2	10.4	1.3	.6	.1	.6	.0		.1	.0	.2		.5	.0	.0	.1		.0	
九州沖縄	.4	.9	.3	1.4	17.5	1.3	.8	.1	.7	.0		.1	.0	.3	.1	.9		.0	.3			

(2007.11.28集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第46、47週 (2007.11.12～11.25)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第46・47週報告数	全 国	556		13	114	1		5	1	1		43	1	7					1		15			14	5	3			2	25					14	2		2		
	四 国	愛 媛 県	16			2																																		
		香 川 県																																						
		徳 島 県	3																																					
		高 知 県	4			17																									1						1			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	22			1			1																			1												
		東 北 道	49			7							16										3		1					1									1	
		関 東 圏	214		9	23			1				6										1		7	2	1				13					4			1	
		甲信越北陸	34		2	7			1				1											3		1														
		東 海 道	58			8			1			1	4		1													1		1						4				
近 畿 圏		58			12										1	4							1		4	1			1	3										
中国四国		51		2	39	1							2		2								3		1	1				2						1				
九州沖縄		70			17			1		1			14									1				1				5					6	1				
週 推 移	全 国	47週	267		4	67			2	1	1		24		2							8		5	1	3			1	9				4			2			
	46週	289		9	47	1		3					19	1	5					1		7		9	4				1	16				10	2					
	45週	297		4	54	1		1					6		4	1				1		11		10	3	1	1	2	11	3	1			9	1		2			
	44週	292		3	70		1	1	1		1		4	1	4	2					3		15	1	11	4	1		17					8	1		2			
2007年累積数	全 国	17016	12	427	4428	44	18	50	138	15	29	5	3	180	82	87	9	1		3	48	10	584	27	695	211	202	6	126	88	1302	48	15		638	85		71		
	四 国	愛 媛 県	233		3	26				1	1													6		4	1	1		6	1	10				6				
		香 川 県	87		3	15				2			3											3		1	2	1		2	1	3				4				
		徳 島 県	134		1	19				1							2							2			3			1	1	3	1			1			1	
		高 知 県	116			25				1							1								1	5				6	1	6		1		4	2			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	514		6	109	1		9	8	12	1										1	3	28		22	5	11		2	6	19				11	5		1	
		東 北 道	882	2	19	516	4	3	4	12		5			61	1	1									39	11	12		3	6	38		2		26	8		7	
		関 東 圏	5952	7	212	1112	16	9	10	42	3	8	1	3	33	43	1					1	28	5	168	6	302	60	62	2	38	29	666	26	6		247	25		34
		甲信越北陸	858		16	360	2	1	3	8		1			10	2									2	30	12	13	2	10	6	27	2			19	7		6	
		東 海 道	2146		61	309	5		15	16		3	1		12	6	14	1								75	13	9		13	9	176	3	1		109	5		11	
近 畿 圏		2982	3	70	855	13	4	4	23		5			10	19	20									150	55	49		23	8	232	13	2		56	8		9		
中国四国		1511		32	377	2		3	12		2	3		11	3	23	3								29	38	14	1	24	15	56	4	1		42	3		2		
九州沖縄		2171		11	790	1	1	2	17		4			43	8	28	3								48	17	32	1	13	9	88		3		128	24		1		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.11.28集計)